

## 図書館だより

### 《新刊のご案内》



『遊山箱をもって』 絵・文 やまさきじゅんよ  
 『和の行事えほん (全2巻)』 高野紀子・作  
 『植物行事秘話』 高見沢 茂富 著



### 『11歳からの正しく怖がるインターネット』 『大人を黙らせるインターネットの歩き方』

2019 年度人権大学講座の講師としてお招きした、グリーン（株）社会貢献チームマネージャーの小木曾健さんの著書です。

小木曾さんは、グリーンがサービス内に対して実施しているパトロールの責任者を経た後、インターネットの安心・安全な使い方を啓発していく部門の責任者として全国での無料出張講演、情報モラル教材の作成等を担当されて、日本各地で、実際に起きたネット炎上事例を題材に、問題を整理しながら、「適切なふるまい」や「絶対に失敗しない使い方」を伝えています。

### 《寄贈図書のご案内》

数え 88 歳の米寿を迎えた富登千恵子さんが、自分史『人生、あの日、この日』を自費出版されました。

富登さんは、上字井開でお生まれになり（旧姓笠井）、現在は徳島市内で元気に過ごされているそうです。

この度、出版記念としてふるさとである本村に寄贈してくださいました。『昭和・平成を生き、今年、令和になった。随分と長く生きたものだ』と始まる本書には、4 歳でお母さまを亡くされた千恵子さんが、残された家族と懸命に、たくましく生きてきた足跡が綴られています。

第2章では、村での生活風景も紹介されていますので、ぜひご一読ください。



## 令和元年度 徳島県優良読書グループ表彰受賞

### 『ふみの会』

ふみの会（会長栗本きみよさん）は、現在会員数 10 人と少数ではありますが、毎月 1 回保育所や地域の老人クラブに出向き、手づくり紙芝居、読み聞かせ、レクリエーションなどを取り入れて活動されています。

絵本の読み聞かせでは、「阿波の民謡」や佐那河内村の「六社詣り」など子どもたちが日常なかなか触れることのできない民話や昔話などを取り入れたり、ハーモニカ演奏など取り入れたり、子どもが本に関心を持てるような工夫もされているそうです。

また、各地区の老人クラブにおいても、手遊びを取り入れた読み聞かせや村の昔話を取り入れるなど、高齢者が楽しみながら本に触れるきっかけづくりに取り組まれています。

これら地域での積極的な読書活動が認められ、今回の表彰となりました。今後の活躍がますます期待されます。



ふみの会の皆さん、おめでとうございます。

